

# なとり市議会だより

2024.2.1 No.185 令和5年12月定例会の内容をわかりやすくお伝えします。



## CONTENTS

- 議員が聞いたこんなこと…………… P2
- 地域応援商品券を全世帯に配布します…………… P8
- 令和5年度 議会懇談会を開催しました…………… P9
- N-WATCH(エヌ・ウォッチ)…………… P10

# 議員が聞いた

## こんなこと

# 一般質問

### 一般質問とは

皆さんの生活に関わる大切な内容について市議会議員が市に対して質問を行います。

12月定例会では、8人の議員から17項目の質問がありました。

一般質問を含めた本会議の内容は、録画でも配信しています。市ホームページの「議会中継」から御覧ください。



復興

(仮称)被災者支援の歩みを  
市史として残すべき



菊地 昌夫

**Q** 東日本大震災の発災から間もなく13年を迎える。この間、被災者の生活再建支援はもとより、応急仮設住宅やみなし仮設住宅等の被災者に寄り添った支援を、目立つことなく、ひたすら誠実に、そして丁寧に貫き続けてこられた方々の陰の努力があつて現在に至っている。このことを踏まえて(仮称)被災者支援の歩みを作成し、発災以来被災者支援に取り組んできた活動の歩みについて、後世に伝えるべく市史として残すべき。

**A** 現在、東日本大震災復興記録誌の作成を検討しており、発災以降の被災者支援の取組・活動の歩みや、支援に携わった方、支援を受けた方などの声を掲載する方向で検討している。また、東日本大震災の記憶や教訓を伝承していくため、震災復興伝承の基本方針を令和5年度中に策定する予定で

あり、その基本方針に基づき、被災者支援に取り組んできた活動の歩みや、支援に携わった方、支援を受けた方などの声を後世に伝えるべく取り組んでいく。なお、現在、教育委員会において進めている名取市史編さん事業においては、近代・現代編の中で、震災からの復旧・復興の歩みも取り上げられる予定と聞いている。

### 質問した内容

- 1 市長公約と今後の市政運営
- 2 今後の復興事業と防災関連事業



福祉

## 誰もが使いやすい公共施設に向けて改善の取組を



齋 浩美

**Q** 令和元年12月議会において、公共施設の新築や改築時に障がい者等の参画の推進を提言している。下増田公民館・下増田児童センター改築での取組は。

**A** 障がい者等から、直接お話を伺うなどの機会は設けられなかった。しかし、多目的トイレの設置など、ユニバーサルデザインを常に念頭に置きながら、多くの利用者がストレスなく施設を利用でき、安全性に配慮した施設となるよう努めた。

**Q** 下増田公民館入り口にある福祉車両向け駐車場に屋根をかけ、また、スロープ付車両でも余裕を持って利用できるように、早急に改修すべき。

**A** 屋根があれば利便性が増すことは理解しているが、現在、市の公共施設で屋根のある駐車場は基本的でない。乗降スペースは国の基準を満たしているが、余裕を持った空間の確保には至



- 質問した内容
- 1 老障介護
  - 2 名取市震災復興伝承館の活用
  - 3 ごみ等のない気持ちよく歩けるまちづくり
  - 4 下増田公民館改築における誰もが利用しやすい公共施設に向けての施策

っていない。障がい者向け駐車場への屋根の設置及びスロープ付車両への対応は、他自治体の状況を踏まえ、市長部局と調整したい。

**Q** 改築に伴い、これまでに寄せられた意見や課題を取りまとめ、次に予定されている館腰公民館の改築時に活用すべき。

**A** 改築後に様々な御意見をいただいております、できる限り対応したい。また、館腰公民館の設計では今回の教訓を踏まえ、当初から問題が生じないように取り組む。

保健

## 受動喫煙防止のため分煙施設を整備すべき



吉田 良

**Q** 平成30年に健康増進法が一部改正され、令和元年7月1日から行政機関の庁舎等の第一種施設は敷地内禁煙が義務付けられた。本市が設置する主な喫煙所の場所は。

**A** 市役所庁舎、文化会館、サイクルスポーツセンター、名取駅東口及び西口駅前広場、館腰駅東口及び西口駅前広場などである。

**Q** 市が設置する喫煙所における受動喫煙対策は、どのように行われているのか。

**A** 屋外に設置している喫煙所については、施設の入出口付近や利用者が多く集まる場所を避け、望まない受動喫煙の防止に取り組んでいる。

**Q** 喫煙所付近での受動喫煙に関する苦情はあったか。

**A** 平成30年から現在まで、名取駅では7件、館腰駅では1件の苦情があった。

**Q** 特別交付税措置等を活用し、多くの人が利用する公

共の場所に分煙施設を整備すべき。

**A** 望まない受動喫煙への対策を講じるためには、屋外分煙施設を設置することが有効である。一定の要件を満たした屋外分煙施設を設置する場合は、特別交付税措置が講じられており、まずは、既に灰皿が設置され、特に人通りが多い名取駅に、屋外分煙施設を設置したいと考えている。

**Q** いつまでに設置するのか。できるだけ早く設置したいと考えている。

- 質問した内容
- 1 学校法人に対する固定資産税の賦課徴収
  - 2 分煙施設の整備



策 4病院再編構想には  
慎重に対応すべき



板橋 美保

**Q** 仙台赤十字病院と県立がんセンターの統合による新病院の整備の現状は。

**A** 県において、日本赤十字社と年度内の基本合意を指し協議中と承知している。

**Q** 本市における移転候補地取得の方向性を示すべき。

**A** 県では年度内の基本合意を指すとしており、基本合意後、できるだけ早く土地の取得に向け手続を進めていきたい。

**Q** 本市の候補地とする周辺地域が開発されることから、合意が長引けば地価高騰が考えられるがどうか。

**A** 想定はできるが、基本合意がなされた段階ですぐ動く体制を整備したい。

**Q** 県立精神医療センター移転には慎重に対応すべき。

**A** 県南部の精神科医療提供体制や、にも包括(※)体制の確保に、不安や懸念が大きいと認識している。本市ではこれまで、現在利用されている方々が継続して

必要な医療サービスなどが受けられるような配慮について、県に要望している。今般のサテライト案は、不安や懸念の払拭という点ではより踏み込んだ内容で、さらに患者や関係者に寄り添った対応と理解している。今後も、患者や家族が地域で安心して生活を続けていただけよう、精神科医療の継続性について要望していく。市としても保健所などと連携を図りながら、にも包括の体制確保に努めていく。

質問した内容  
1 宮城県の4病院再編構想

※にも包括とは…  
精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療、障害福祉、介護等が包括的に確保された「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」のこと。

選挙 名取駅コミュニティプラザに  
期日前投票所の増設を



大久保 主計

**Q** 期日前投票所を名取駅コミュニティプラザに増設することがいまだに実現しない理由は。

**A** 名取駅コミュニティプラザへの期日前投票所の増設は、投票システムの構築、投票所運営、人員の確保等懸案事項が多く、実現まで時間を要している。しかし、低投票率傾向にある昨今において投票機会の拡大は重要かつ喫緊の課題であり、具体的に取り組み早期実現を図りたい。

**Q** 選挙管理委員会の定例会等で、市役所以外の期日前投票所の増設を協議したことはあるのか。

**A** 定例会等で具体的な協議はないが、事務局で調査研究している。

**Q** 選挙管理委員会にも問題を共有してほしい。さらに、その定例会の議事録をホームページで公表することで、問題点が浮き彫りとなり、解決に向けた取組が加速さ

れる。  
投票率向上は、根本的に主権者教育が重要である。政治に参加できる年齢が18歳からになり、高校までの学校教育で政治の仕組みを学ぶことに力を入れるべき。

**A** 期日前投票所を名取駅コミュニティプラザに増設できるよう、人材や予算など条件を整備し、投票率向上に努めるべき。

**A** 投票環境の向上は投票率低下に歯止めをかける重要な取組であるので、課題解決のため必要な人員や設備等について、状況に応じて適切に対応したい。

質問した内容  
1 防災対策  
2 選挙の投票率向上

策 政

県立精神医療センターの  
移転を許可すべきではない



小野寺 美穂

**Q** 県立精神医療センターの存在意義やその役割について、どう考えているか。

**A** 県全体の精神医療の拠点施設で、昭和32年の設立から多くの仙南地域の患者の治療だけでなく、訪問看護やデイケア等の機能を生かしながらグループホーム等との連携体制を築き患者の生活を支えており、存在意義が高く、大きな役割を担っていると考えている。

**Q** 民間の精神病院の誘致を  
実現可能と考えているか。

**A** 市で判断できない。

**QA** 県精神保健福祉審議会に  
おいても、当事者や関係者の声を聞いていない等の指摘がなされている。移転や民間病院の誘致、それを撤回して分院と、苦肉の策としか思えない二転三転ぶりである。県の方針の変遷と背景をどう考えるか。

**A** 地域の医療体制の今後と  
いうことから始まり、関係者の方の御意見に配慮して

分院ということになったと考える。県が責任を持って主体的に進めるという態度の現れと捉えている。

**Q** 県立精神医療センターの  
移転を許可すべきではない。

**A** 利用者の方々が安心して暮らせるような配慮をお願いしたいと考えている。

**Q** 知事は、本院と分院を合  
わせても元以上にはならな  
いと発言している。これは  
削減ではないか。体制が不  
十分になる懸念はないか。

**A** 分院の規模等の在り方は  
県で考えていると思うが、  
当事者の声を聞きながら進  
めてほしい。

- 質問した内容
- 1 会計年度任用職員制度
  - 2 県立精神医療センター



保 健

補聴器購入費助成制度の  
早急な導入を



笹森 波

**Q** 加齢性難聴者への補聴器  
購入費助成制度の導入につ  
いて、どのように検討され  
てきたのか。

**A** 高齢者の補聴器購入に対  
する助成制度の導入につい  
ては、引き続き県内各市の  
動向及び既に取り組んでい  
る自治体の実施内容の情報  
収集を行い、検討を進めて  
きた。また、令和4年度に  
引き続き、通いの場等に対  
象に、高齢者の難聴に関す  
る出前講話を開催し、高齢  
者の難聴治療の啓発を進め  
てきた。

**Q** 聴力低下により日常生活  
に支障のある高齢者を対象  
に、社会参加や地域交流を  
促すことを目的として、早  
急に補聴器購入費助成制度  
を導入すべき。

**A** 高齢者の難聴は、補聴器  
を正しく使用することによ  
り、周囲との意思疎通や社  
会とのつながりが維持され、  
認知機能の低下やフレイル  
状態の悪化の予防に一定の

効果が期待できるものであ  
る。高齢者の補聴器購入費  
助成制度の早期導入に向け  
て、具体の調整を進めてい  
く。

**Q** 早期導入に向けた今後の  
進め方は。

**A** 事務手続の仕方や要綱整  
備、周知の方法等の検討の  
ほか、医療機関との連携調  
整が必要になることを踏ま  
え、導入に向けて進めてい  
く。

- 質問した内容
- 1 学校給食費
  - 2 補聴器購入費助成制度の導入



本市ならではの返礼品開発やPRの工夫を



菅原 和子

**Q** ふるさと納税制度は、人口減少による税収の減少への対応や地方と大都市の格差是正を目的に2008年にスタートした。年々市場が拡大し、多くの寄附金が地域に循環したことで、地域経済の発展に寄与している。

**A** ふるさと納税推進のため、各自自治体がまちの魅力を発信しながら個性ある返礼品の工夫に努めている。県南の川崎町では一日町長体験を行っており、島根県海士町あまちょうでは隠岐神社の手拭いを返礼品にしている。本市でも地域の魅力を発信しながら、需要を捉えた返礼品写真を随時更新するなど、PRの工夫に努めるべき。

仙台空港が所在する地域特性を生かした取組として、チャーター遊覧飛行や空港バックヤードツアーなどの体験型返礼品を民間事業者と連携し造成した。また、新たに本市に進出する事業

者などに対し、返礼品の商品開発に向けた協力を呼びかけている。

地域資源を活用した返礼品のPRの工夫については、調査研究の余地が多分にあることから、先進事例を参考としながら検討する。

**Q** 本市の魅力を発信する意味からも、体験型返礼品をもっと増やすべき。

**A** 体験型返礼品の余地はまだまだあると思う。職員と情報を共有しながら調査研究をしていく。

- 質問した内容
- 1 市民のスポーツ活動を応援する取組
  - 2 財源確保



● 12月定例会 議案審議 ●

名取市の

こんなことが決まりました

12月定例会 会期 12月4日～15日

12月定例会の議案は

市長提出議案

条例 …… 12件

補正予算 …… 8件

議決案 …… 7件

議員提出議案

条例 …… 1件

意見書 …… 1件

計29件

提出された議案の概要は、市議会ホームページの「議案の概要と審議結果」を御覧ください。



## Pick up 1

### 若竹園を閉園します

若竹園を令和5年度に閉園することから、本条例を廃止します。なお、令和6年4月1日から、公募により選定した学校法人が運営する新しい施設が開所します。

こんな質疑がありました

**Q** 新しい施設の工事の進捗状況は。

**A** 7月に地盤改良工事を行った後、建築に着手し順調に進んでいる。

**Q** 開所までのスケジュールは。

**A** 4月1日の開所に向け準備を進めている。

**Q** 新たな施設は学校法人が運営するが、教育と福祉の異なる面への対応は。

**A** 学校法人で福祉関係の経験者を採用したり、資格の

ある方に携わっていただき円滑に移行する。

**AQ** 開所後の市のフォローは。保護者や運営法人から相談があれば市で適切に対応する。

**AQ** 地域とのつながりは。保育所等訪問支援事業などを通して地域とのつながりを持つ。

**AQ** 若竹園の閉園後の活用は。いくつかの案を検討しているが、まだ決まっていない。

## Pick up 2

### 小学校や義務教育学校の学級増のため、備品の購入や教室改修工事を行います

こんな質疑がありました

**Q** 相互台児童センター運営委託準備業務について準備業務の内容は。

**AQ** 令和6年4月からの運営委託に当たり、スムーズな引継ぎのための会議や研修会の開催、研修会で子供たちと触れ合いの機会を設ける。また、保護者との顔合わせ、保護者の質問に答える説明会の開催等の準備を考えている。

○小学校備品購入費について

**AQ** 備品購入費の詳細は。使えなくなった児童用の机や椅子の更新、学級増に伴う教卓や教室用テレビとその移動式スタンド等を見込んでいます。

○義務教育学校の教室改修工事について

**AQ** 工事の詳細は。6年生と7年生が1学級ずつ増え、特別支援学級が2学級増える。そのため、教材室を教室にし、普通教室を分割することを考えています。

Pick up 3

地域応援商品券を全世界帯に配布します

こんな質疑がありました

○住民税非課税世帯等エネルギー・食料品価格等物価高騰重点支援給付金給付事業について

Q 1世帯当たり7万円、5000世帯を対象としているが、給付のスケジュールは。

A 生活保護の母子家庭世帯等を優先して準備し、初回の振り込みは12月26日を予定している。口座の確認が必要な世帯については1月下旬を予定している。

○地域応援商品券事業について

Q 全世界帯に配布するとのことだが、郵送料が高額となっている理由は。

A 市民の家計負担緩和の一助とすることを目的に、市内店舗で使える3000円の商品券を発行する。発送は、個人情報保護及びリスク回避の観点から、受け取りのサインを必要とするゆうパックにより市から全世界帯に郵送する。

審議結果

▶ 賛否が分かれたもの

※ ○は賛成、×は反対

| 会議名    | 提出者 | 議案番号    | 件名     | 審議結果 | 議員名（議席番号順） |      |     |      |      |      |       |     |      |     |      |      |      |       |      |      |       |       |
|--------|-----|---------|--------|------|------------|------|-----|------|------|------|-------|-----|------|-----|------|------|------|-------|------|------|-------|-------|
|        |     |         |        |      | 菊地昌夫       | 熊谷克彦 | 笹森波 | 千葉栄幸 | 板橋美保 | 大泉徳子 | 大久保主計 | 齋浩美 | 菅原和子 | 吉田良 | 及川秀一 | 佐藤正博 | 長南良彦 | 小野寺美穂 | 郷内良治 | 丹野政喜 | 山田龍太郎 | 佐々木哲男 |
| 第5回定例会 | 市長  | 議案第108号 | 和解について | 可決   | ○          | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○   | ×    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     |

※地方自治法第116条の規定により、議長は表決に加わっておりません。

今期定例会において全会一致で可決した議案を含む、審議結果の一覧は、市議会ホームページの「議案の概要と審議結果」を御覧ください。



No.1

12月定例会では、1件の陳情が提出されました

○陳情

◆県道258号仙台館腰線の愛称の命名についての陳情

(キラキラパーク増田西 代表 伊藤 宗男氏)

No.2

議員提出議案(意見書)について

市議会では12月定例会において「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充、全国一律最低賃金制度の確立を求める意見書」を全会一致で修正可決し、内閣総理大臣等宛てに提出しました。

No.3

議会基本条例実施計画に取り組みました

名取市議会基本条例は、議会の基本理念及び議員の活動原則等を定めるとともに、市民と協働した開かれた議会となることを決意し、平成23年12月定例会において議員提案により制定したものです。

議会運営委員会では、これまでの実績と課題を整理し、取り組むべき課題として議会基本条例実施計画を策定し、この4年間で検討・実施を行いました。その検討結果を取りまとめた報告書を市議会ホームページに掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。



No.4

議会の構成が変更になりました

令和5年9月28日付で、欠選挙を行いました。

荒川洋平議員が議員辞職し、

巨理名取共立衛生処理組合議会議員を辞職したことに

より欠員が生じたため、補

○巨理名取共立衛生処理組合議会議員

長南 良彦議員

(12月4日付選任)

No.5

令和5年度 議会懇談会を開催しました

議会懇談会は、市議会の活動を報告・説明し、より近くで市民の皆様の声をお聞きするため、平成21年度から開催しているものです。今回は、一般市民の方々を対象として市内5か所で、また、新たな試みとして尚綱学院大学の学生を対象に同大学において、さらに市内の3つの関係団体の方々との懇談会を開催しました。

報告書は、各公民館や名取駅コミュニケーションプラザに設置しております。また、市議会ホームページでも御覧いただけます。



なとり

なとり



# N WATCH

エヌ・ウオッチ

今号の表紙を飾ってくれた、**ますだ母ちゃん市**の皆さんからお話を伺いました。



代表 わたなべ ひろこ **渡辺 弘子**さん (前左列から2人目) とメンバーの皆さん

### メンバー構成と活動のきっかけは

増田地区において野菜を栽培している女性の集まりで、現在9名で活動しています。活動開始のきっかけは、JAの園芸講座受講者の成果発表と、地域への新鮮野菜提供のため産直マーケットを開催したいとの思いからです。

### 活動への思いと今後は

現在は野菜と加工品を販売しており、20年続く「地域の方に新鮮でおいしく安全な野菜を提供したい」との思いを、これからもつないでいきたいです。後継者の新しい芽が育ちつつあるので頑張ります。

令和6年2月定例会は、**2月22日(木)**開会予定です。

### 議会を読もう

名取市議会だよりは、2月、5月、8月、11月に発行しています。バックナンバーは、ホームページでも御覧いただけます。



### 議会を傍聴しよう

会議はどなたでも傍聴することができます。会議の日程は、市議会ホームページで御確認いただくか、議会事務局(022-384-2109)へお問い合わせください。



### 会議録を読もう

本会議及び財務常任委員会等の会議録をインターネットで公開しています。詳細な議論の内容の確認に、ぜひ御活用ください。



### 議会を動画で見よう

本会議や議員協議会の模様をインターネットで中継(生中継・録画中継)しています。ぜひ御活用ください。

※スマートフォンやタブレット端末での視聴にも対応しています。



### 議会に参加しよう

議会に対して陳情等を提出することができます。陳情とは、特定の事項について議会などに実情を訴え、適切な措置を要望することです。

## 編集後記

委員  
及川 秀一

暦の上ではもうすぐ立春を迎えようとしていますが、まだまだ寒さの厳しい日が続いています。

12月定例会では、令和6年10月に移転予定の消防署手倉田出張所に令和7年度から救急車1台を配備する体制を構築する等のため、消防職員の職員定数を改正する条例などを審議しました。また、愛島

台地区の造成工事に係る議案について審議しましたが、自動車照明器で世界トップシェアを誇る企業の進出決定は本市にとって大変喜ばしいニュースとなりました。

今後とも、議会だよりを通じて、市民の皆様へ議会の状況を届けてまいります。



名取市議会の情報はこちらから

名取市議会

検索

